

小説

『夜しか泳げなかった』

古矢永 塔子 著

Z世代のカリスマ・Ruritsugumi。Web投稿から火が付き書籍化された「君と、青宙遊泳」が爆発的ヒットした覆面小説家だ。今は亡き同級生と“共犯”となった、誰も知るはずのない7年前の日々と酷似している小説の内容に驚愕し、苛立つ高校教師・卯之原の前に渦中の人物が転入してきた。

趣味 実用

『ハッピー・ロンリネス』

マリー・ルイーゼ・リッター 著

あなたに必要なものは全部、とっくにあなたのなかにある——。ひとり旅に長距離ドライブ、パートナー、子どもの問題……。ひとりが苦手だったドイツで絶大な人気を誇る女性インフルエンサーが、ひとりを心から楽しめるようになるまでの変化の記録。単に孤独とも違う、群れない幸せの形とは。

小説

『転の声』

尾崎 世界観 著

餅は餅屋、ライブチケットは転売ヤー！？世間の転売に対する価値観が激変し、チケットにプレミアが付くかがアーティストの死活問題になった世界。長引く喉の不調に焦るボーカリスト・以内右手がカリスマ転売ヤーのエセケンに自身の転売を持ちかけた、その行く末とは。

趣味 実用

『今こそ行きたい』

大人の社会科見学100選』

宝島社

大人になった今だからこそ楽しめる社会科見学がある！そこでしか味わえない工場限定品や手づくり体験ができる食品系、歴史を探究するガイドツアーから最先端技術を体感できる施設まで、全国各地の話題の見学スポットを紹介します。

小説

『わたしの知る花』

町田 そのこ 著

負けん気の強い高校生の安珠は、公園で絵を描く異様な雰囲気纏う老人・葛城平が気になって仕方ない。犯罪者と噂され、昔馴染の祖母でさえも関わるなというも、少しずつ二人の距離は縮まっていく。しかし、数日後、平が突然亡くなり……。出会いと別れから始まる美しく優しい物語。

趣味 実用

『池上彰の未来予測 After2040』

池上 彰 著

2040年。「円安は更に進んでいるかも」「AIに仕事を取られるのでは」「地球沸騰時代はいつまで続く？」など16年後の世界を想像すると、ネガティブなイメージを思い描いてしまいがち。暗い未来と明るい未来の両方を予測し、明るい未来を迎えるためにどう行動すればいいか池上彰と考える。

小説

『鹿鳴館の花は散らず』

植松 三十里 著

明治時代の外交、欧化政策の象徴・鹿鳴館。岩倉具視の長男に嫁ぐも若くして死別し、佐賀藩主の貴公子・鍋島直大と再婚した榮子は外交官夫人として、その美貌と才から鹿鳴館の花と讃えられていた。しかし鹿鳴館外交は失敗に終わり——。近代日本のために奔走した鍋島榮子の気高い生涯を描く。

趣味 実用

『四季を味わう私の「木の実」料理』

横山 タカ子 著

初夏の梅やあんず。どこか懐かしいグミの実やグズベリー。秋のあけび、銀杏……。故郷・長野の昔ながらの食を伝える料理研究家が40余年の研究のなかで生まれた木の実のレシピを紹介します。母から受け継いだ知恵と豊かな自然の恵への感謝を瓶のなかに留めた、著者の原点を感じる1冊。

小説

『クラーク・アンド・ディヴィジョン』

平原 直美 著

第二次世界大戦の勃発により、全米各地で強制収容所での暮らしを強いられてきた日本人移民や日系人たち。収容所から解放された二世のアキ・イトウと両親は、一足先にシカゴで新生活を始めた姉の元へ向かうも、前日に自殺したと聞かされ——。日系米国人作家による社会派歴史ミステリ。

趣味 実用

『田舎の空き家活用読本』

農山漁村文化協会 編

コロナ禍を経て働き方、暮らし方が変わり田舎への移住希望者が増えています。実際に古民家を購入して夢を叶えた先輩移住者の体験談やアドバイス、より快適に暮らすためのDIY術などをお教えます。空き家マッチングの取り組みなど、空き家問題を抱える所有者にも役立つヒントが満載！